

## 2022年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（都道府県講習会）

共 催：一社）青森県作業療法士会、弘前医療福祉大学、東北メディカル学院、弘前大学

対 象 者：実務経験4年（5年目）以上の作業療法士

日 程：①第1回 日 時：2022年11月5日（土）・6日（日）  
②第2回 日 時：2022年12月17日（土）・18日（日）  
③第3回 日 時：2023年2月18日（土）・19日（日）

### 2022年度はすべてオンライン開催になります

日本作業療法士協会員は、生涯教育制度基礎ポイント（4pt）付与対象となります。

プログラム：詳細は別紙（4ページ）参照。

受講にあたっての注意点：

- 1) 各回とも同じ内容ですが、日程を分けて受講することはできません。
- 2) 1日目の演習2、2日目の演習6-1では昼食をとりながら実施します。
- 3) 個人のメールアドレスを所持してください（携帯電話のメールアドレスや職場のメールアドレスは不可）
- 4) 講義では Zoom ミーティングシステム (<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>) を使用するため、各自アカウントを取得しておいてください。
- 5) 演習の資料の作成に Google スプレッドシートおよび Google ドキュメントを使用します。これらを使用する際には google アカウントが必要ですので、各自取得してください
- 6) 受講の際には、通信状態が安定した環境（Wi-Fi 等のデータ容量無制限の環境）を確保し、研修中に通信が途切れることがないようにすること。カフェなどの公共の場所での受講はしないでください。
- 7) 受講者は パソコンでの参加限定とします。スマートフォン、タブレット等での受講はしないでください。
- 8) オンライン開催にあたり、通信環境のチェックなど運営側から連絡が随時あります。受信設定を確認し、確実にメール受信できる環境を作っておいてください。

定 員：第1回 80名（定員を超えた場合は抽選とします）  
第2回、第3回 60名（定員を超えた場合は抽選とします）

受 講 料：無料（ただし、資料代として1,000円いただきます）

※OT協会から講義資料と同封されて資料代の振込用紙が届く予定です。受講までにお支払いください。

お申込み先：下記Google Formsからお申し込みください。

※ファイルのアップがありますので、PCからお申し込みください。

※参加申込書のファイルは青森県作業療法士会のホームページからダウンロードしてください。

ダウンロードができない場合は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

(対応できない時間もありますので、メールでのお問い合わせをお願いします)

<申込先>

① 第1回：<https://forms.gle/5SK3ZbiJfmCzdVua9>

② 第2回：<https://forms.gle/9cUfpR13nWqxwZDH8>

③ 第3回：<https://forms.gle/tKpkgQww7DBtU6G56>

**※各回で申し込み先が異なりますので間違えないように注意してください**

個人情報保護：参加申し込みの際にご登録いただきました個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用いたしません。

受付締切り：第1回：9月16日（金）17:00まで

第2回：10月28日（金）17:00まで

第3回：12月23日（金）17:00まで

※厚生労働省への申請が必要であるため、期日を厳守してください

申し込み日時を超えて受付をした場合、受講はできません。

※定員を超過し、受講できない場合は記載のメールアドレスに連絡いたします

お問合せ先：青森県作業療法士会教育部 小枝周平

[aot\\_kyoiku@hirosaki-u.ac.jp](mailto:aot_kyoiku@hirosaki-u.ac.jp)

0172-39-5990

厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（都道府県講習会）参加申込書

フリガナ		生年月日（西暦）	職種	会員番号 （OT協会）	所属県士会 （例：青森）
氏名		年 月 日	OT・PT		

※非会員の方は会員番号の欄に非会員と記載して下さい

※所属士会には「青森」など県名を記載してください

所属施設名：

対象疾患：

記入例）整形、小児、精神障害など

連絡先（メールアドレス）：

※確実に連絡の取れる「個人用」のメールアドレスを記載してください

実務履歴：

就職年月	就職先・所属
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

実務経験年数： 年

## 2022 年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

### <1 日目>

9:00～	受講者、世話人システム入室、受付
9:40～9:50	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:50～10:20 (30分)	<b>講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論</b> 意義・目的・内容・仕組み
10:20～11:20 (60分)	<b>演習 1 一般目標と行動目標</b>
11:20～12:20 (60分)	<b>講義 2-1 臨床実習指導方法論①</b> 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:20～13:20 (60分)	<b>講義 2-2 臨床実習指導方法論②</b> 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:20～14:50 (90分)	<b>演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践</b>
14:50～15:20 (30分)	<b>講義 3 臨床実習における管理・運営</b> 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
15:20～16:20 (60分)	<b>演習 3 ハラスメント防止</b>
16:20～16:30 (10分)	休憩
16:30～17:30 (60分)	<b>講義 4 臨床実習における学生評価</b> 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCE の活用)
17:30～19:00 (90分)	<b>演習 4 臨床実習における学生評価の実際</b> 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

\* 演習 2 は昼食を取りながら実施致します。

### <2 日目>

8:30～	受講者、世話人システム入室、受付
9:00～9:30 (30分)	<b>講義 5 職業倫理および連携論</b> 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:30～10:30 (60分)	<b>演習 5 多職種連携</b>
10:30～11:30 (60分)	<b>講義 6 臨床実習指導方法論③</b> 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:30～13:00 (90分)	<b>演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践</b>
13:00～14:30 (90分)	<b>演習 6-2 事例報告書の作成</b> 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:30～16:00 (90分)	<b>演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解</b> 作業療法参加型実習のあり方
16:00～16:05 (5分)	閉会・事務連絡

\* 演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。